

事務事業名	《H25新規》八田ふれあい図書館ネットワークシステム整備事業		所属部局	教育委員会	単位番号	2013- 900109				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	市立図書館	課長名	滝沢 美保				
			所属担当	八田ふれあい図書館	担当者名	保坂なおみ				
基本政策	基本計画体系	V 個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	01	一般	10	04	04	020	09
施策	35	生涯学習システムの推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度) 年度)			法令根拠	図書館法・子どもの読書活動に関する法律・南アルプス市立図書館条例					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)						
	情報ネットワークシステムセンターの活用していないパソコンの廃棄を行い、児童室として整備する。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				消耗品費	50					
			手数料	525						
						計	575			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない									
25年度活動実績	おはなし会の開催・各種行事の開催・図書館見学	⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アおはなし会の開催回数</td><td>回数</td></tr> <tr><td>イ各種行事の開催回数</td><td>回数</td></tr> <tr><td>ウ図書館見学の実施回数</td><td>回数</td></tr> </table>	名称	単位	アおはなし会の開催回数	回数	イ各種行事の開催回数	回数	ウ図書館見学の実施回数	回数
名称	単位										
アおはなし会の開催回数	回数										
イ各種行事の開催回数	回数										
ウ図書館見学の実施回数	回数										
26年度活動予定	おはなし会の開催・各種行事の開催・図書館見学										
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない									
子どもと保護者		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>アおはなし会の参加人数</td><td>人数</td></tr> <tr><td>イ各種行事の開催回数</td><td>人数</td></tr> <tr><td>ウ図書館見学の参加人数</td><td>人数</td></tr> </table>	名称	単位	アおはなし会の参加人数	人数	イ各種行事の開催回数	人数	ウ図書館見学の参加人数	人数
名称	単位										
アおはなし会の参加人数	人数										
イ各種行事の開催回数	人数										
ウ図書館見学の参加人数	人数										
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない									
本の楽しさを知り、本や図書館		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア18歳以下の貸出点数</td><td>点数</td></tr> <tr><td>イ18歳以下の利用人数</td><td>人数</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア18歳以下の貸出点数	点数	イ18歳以下の利用人数	人数	ウ	
名称	単位										
ア18歳以下の貸出点数	点数										
イ18歳以下の利用人数	人数										
ウ											
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない									
耳からお話を楽しむことが子どもの想像力を伸ばし、読書の力へつながる児童書の貸し出し冊数が増える		⇒	<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア児童書冊数</td><td>冊数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア児童書冊数	冊数	イ			
名称	単位										
ア児童書冊数	冊数										
イ											

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円			575					
		事業費計(A)	千円	0	0	575	0	0	0	0	
人件費	内訳	正規職員従事人数	人			1					
		延べ業務時間	時間								
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0	
		(A)+(B)	千円	0	0	575	0	0	0	0	
活動指標	内訳	ア	回数			26.0					
		イ	回数			23.0					
		ウ	回数			5.0					
対象指標	内訳	ア	人数			704.0					
		イ	人数			1,044.0					
		ウ	人数			94.0					
成果指標	内訳	ア	点数			12,364.0					
		イ	人数			3,005.0					
		ウ									
上位成果指標	ア	冊数			32,068.0						

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	おはなし会は、地域資料室を利用して机を移動して行わなければならない。おはなし会の時は地域資料室の利用ができない。また、児童書コーナーも手狭である。よって、活用していないPC室を児童室として整備する。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	おはなし会には、地域内外から多くの子どもと保護者が参加している。より多くの利用者が望める。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	毎月行っているおはなし会と工作教室は好評であり、常任委員会で使用していない部屋の活用も考えてもよいのではないかと意見もあった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	八田ふれあい図書館には「おはなしの部屋」が無かったが、絵本の読み聞かせや工作を率先して実施してきた。しかし、子ども達が声を出して楽しめる「おはなしの部屋」は必要でした。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	情報ネットワークシステムセンターの活用していないパソコンの廃棄を行い、児童室「おはなしのへや」として整備した。おはなし会や工作教室・図書館見学などで活用することができた。

事務事業名	＜H25新規＞八田ふれあい図書館ネットワークシステム整備事業	所属部	教育委員会	所属課	市立図書館
-------	--------------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 親子のふれあいや生涯を通じて子ども達の読書に親しめるように、子どもの頃からの読書活動に対する働きかけが必要である。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 子どもの読書活動推進計画を進めるために、必要な事業である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 館内に児童のスペースが無いので、「お話の部屋」は継続妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 今後も児童室の活用を拡大していくことによって、乳幼児や児童・保護者が図書館を利用する機会が増加する。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 児童や高齢者の読書活動を展開する事が困難になる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 児童のおはなしの部屋は市民にとって必要。削減の余地はない
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 廃棄パソコンを分ける・移動するなどを図書館と生涯学習課で担った。部屋の衝立に壁紙を司書が貼り、材料費のみで暖かな空間作りにも動いた。事業費の削減を図った。これ以上の削減の余地は無い。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 だれでも「児童室」でおはなし会や工作教室に参加できる。公平・公正である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	使われなくなったパソコンを片付けて「おはなしの部屋」にした。 今後は、多くの事業を行い部屋を活発に活用できるように工夫する。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について おはなしの部屋を活用する																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 入り口が一箇所なので、安心安全な会場設営	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					